

週 報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

2025 年度年間聖句

「良い土地に蒔かれたものとは、
御言葉を聞いて悟る人」
(マタイによる福音書 13 章 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時～10 時
祈 祷 会 各水曜日

○昼の聖書研究祈祷会
(第3・午後2時)

●夕の祈祷会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

協力牧師 堂 本 陽 子

協力牧師 井 東 炤

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65

TEL. 042-742-1593

FAX. 042-742-1393

ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>

郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計

00290-4-80707

3166 2025 年 7 月 6 日

礼 拝 式 順 序

(聖霊降臨節第 5 主日)

司式者 井 殿 準

奏楽者 篠 原 有 貴

前 奏		奏 楽 者
招 詞	詩編 149:1b～3	司 式 者
讃 美 歌	10 「今こそ人みな」(1～5節)	一 同
聖 書	Ⅱコリント 8:1～15 (新 P. 333)	司 式 者
使徒信条	(93-4-A)	一 同
祈 祷		司 式 者
讃 美 歌	54 「聖霊みちびく神のことばは」	一 同
説 教	「損なんてしてないよ」	司 式 者
祈 祷		〃
讃 美 歌	370 「おもいもことばも」	一 同
聖 餐 式		司 式 井殿牧師
讃 美 歌	81 「主の食卓を囲み」	一 同
献 金		〃
主の祈り	(93-5-A)	〃
頌 栄	26 「グローリア、グローリア、グローリア」	〃
祝 祷		司 式 者
答 唱	40-6 「アーメン」	一 同
報 告		司 式 者
讃 美 歌	91 「神の恵みゆたかに受け」	一 同

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。
- ・マスクの着用は個人の判断にお任せいたします。ご心配な方はマスクを着用してください。

先週の説教要旨

「輝いて生きよう」

(イザヤ 60:14～22、マタイ 5:13～16)

バビロニア帝国によって祖国を滅ぼされた時、聖書の民は大きく動揺した。神の力を疑い、バビロニアの文明や神々に心惹かれる者もいたようだ。そのような聖書の民に向かって、預言者イザヤは、「祖国が滅んだのは、神が無力だったからではない。我々が神に背いたためである」と悔い改めを迫りつつ、同時に「神はあなたがたを見捨てたりはしない」と希望の預言を告げる。

19 節の言葉は、「あなたがたの目には、バビロニアの進んだ学問や技術、目を見張る富や彼らの神々等がまぶしく輝いて見えているかも知れない。しかし、それは虚しいものに過ぎない。あなたがたに救いをもたらしたりはしない。神の照らす光こそが、あなたがたに救いをもたらす」「その光に照らされて生きて行きなさい」という言葉だ。

マタイ福音書には「あなたがたは、世の光である」とあったが(5:14)、我々が「世の光」として輝くとすれば、それは神から来る光を反射することによるほかない。地球が青く美しく輝いて見えるのは、太陽の光に照らされているからにほかならない。太陽の光があたっていなければ、地球は、地上の光が薄暗く光って見えるだけの黒い塊に過ぎない。我々も、土の塵から造られた「真つ黒な塊」に過ぎない一人一人とも言えるが、しかし、その土の塵に過ぎない我々が、神から届く光に照らされる時、世の光として美しく輝き出して行くのだ。

我々は、自らを「取るに足りない者」とか、「醜い人間」と思っているかも知れない。確かに、その通りなのかも知れない。しかし、そんな我々が、神の光に照らされる時(土の塵に過ぎない我々のために、御子キリストが十字架の上に死んでくださったことを覚えつつ、日々の生活を神への感謝で溢れさせ、その喜びを噛みしめながら生きる時)、我々も、青く美しく輝くこの星のように、世を照らす光の一つ一つとされるのだ。そのことを信じて、ここから「世の光」の一つとして、この世に神の愛と慈しみとを指し示す歩みを為して行こう。